

種名と配列に関わる解説等（鳥類）

○目録の解説

岡山県内の鳥類の情報は、下記の協力団体から収集した。岡山県野生生物目録 2009 に使用した 1988 年から 2008 年までのデータに、今回新たに 2009 年から 2018 年までのデータ 34,958 件を加えて、目録の内容を見直した。また、「ID 8」の項目を設けて日本鳥類目録第 8 版の分類番号を表記した。なお、日本鳥類目録第 8 版において、同定結果やその根拠に疑義が生じていることから検討中の種・亜種とされている種については「ID 8」の項目に「検討種」と表記した。外来種については日本鳥類目録第 8 版の人為的に導入された種・亜種の分類に沿って掲載し、「ID 8」の項目には「人為 0 0」の番号を付した。さらに、日本鳥類目録第 8 版に記載されていない外来種は「籠拔」として表記した。担当者は検討委員会委員の丸山健司と多田英行である。

協力団体：日本野鳥の会岡山県支部，作州野鳥の会，笠岡野鳥の会，落合野鳥の会，
高梁野鳥の会

○主な参考文献

日本鳥学会，2024，日本鳥類目録 改訂第 8 版，506pp，東京都。

公益財団法人 日本野鳥の会，2015，フィールドガイド日本の野鳥，391pp，東京都。